

# 地球の歩み方 OB会版

2025～2030

横浜市大 探査会・探検部 OB会



## 《日帰り&国内&海外旅行:10の狙いと方法》

作成:旅行担当幹事・川尻哲夫 2025年10月改訂版



1. 高齢者だからこそ、勉強と体験の旅に向けて再出発！  
～いくつになっても、知らない世界は無限にある。今からでも好奇心は蘇る～
2. 相互の交流を通して、新しい刺激にどんどん触れよう  
～誰しも認知力の減退は避けられないが、交流は速度を遅らせる効果がある～
3. 日帰り&宿泊の旅を合理的に組み合わせよう  
～時間と費用を節約する“ケチケチプラン”で、年金生活をエンジョイしよう～
4. テーマ性と回遊性のある旅をOB同士でデザインしよう  
～単なる観光地を外して、ストーリーとアクセスを重視する旅を描こう～
5. テーマと地域に強い全国のOB会員がプランニング  
～地元に強い貴方がコーディネートしてみませんか？～
6. 現役は探検部活動に繋げる旅にしよう  
～世代間の開きはあっても相互に刺激し合う旅から活動のヒントが生まれる～
7. 現役は“就活の眼”を通して、訪問先の仕事や大学を徹底探求  
～多様な業種・企業・役所・大学に触れる“大人のキッザニア”<sup>(※)</sup>の心構えで～
8. 家族・友人も参加できる気軽な旅にしよう  
～家族の理解を得つつ、友人も参加すれば、交流の輪がさらに拡大する～
9. 年5～6回の開催を目標にしよう  
～1つでも2つでも実行すれば、徐々に参加者は増えていく～
10. SNSで旅行会の活動を全国に発信しよう  
～「こんな高齢者サークルがある！」とバズれば、他の高齢者を勇気づける～



### 【重要事項】

- (1) 本提案書は、日帰り&国内宿泊&海外旅行に共通する「狙い・方法」と「OB活動のイメージ図」を記述しました。具体的な旅行案は別の資料を参照下さい。
- (2) 【※キッザニア:子供向けの職業体験パークとして大人気の施設】本旅行会で訪問する施設では、その仕事に従事する方々が解説する点で、「大人の移動型キッザニア」と言えましょう。
- (3) 対象とならない訪問先・プランの例
  - ① 国立博物館、国立競技場等…施設が大き過ぎる上、入場料が高い
  - ② ディズニーランド、東武動物公園等…家族向きであり、OB会旅行にはなじまない
  - ③ 「孤独のグルメ」店食べ歩き等…個人で楽しんだ方が良いでしょう
  - ④ 登山…高齢者は登山から遠ざかっているので指導は困難。よって、現役は一般の登山俱乐部に入るか、モンベル等のテーマ別講習を受けて、登山・アウトドアの経験を積もう。

## まとめ:今後のOB会活動のイメージ図

高齢者～中年 OB・OG

年1回の総会・懇親会への参加及び年1回の文集の発行

現役部員(OB会には拘わらなかつた)

第2次 OB 会<2017年に設立>

年1回の総会・懇親会及び  
外部講師による特別講演会への参加

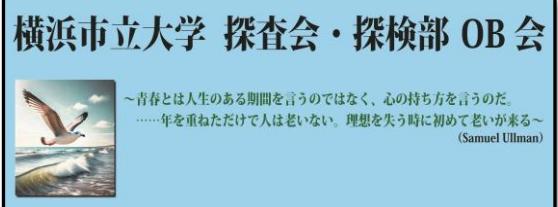
日帰り旅行会 <実績>

- 2019年 JAXA⇒吉見農園⇒津端 OB  
食堂で懇親会  
2022年 米軍横須賀基地(小栗ドック)  
2024年 野口英世旧検査室⇒称名寺  
2025年 年数回の開催ゆえ別紙に記載

国内宿泊旅行会 <実績>

- 2013年 東京都(柴又、スカイツリー)  
2015年 宮城県(松島、桂島、青葉城)  
2017年 岐阜県(久々野、高山、白川郷)  
2019年 静岡県(藤枝、浜岡原発、  
御前崎、焼津)  
2020年 群馬県(深谷、富岡製糸場、  
東善寺、ハッ場ダム、桐生)  
2023年 北海道(旭川、大学沼)  
2024年 千葉・茨城・福島県(佐原、水戸、  
高萩、双葉町、浪江町)  
2025年 四国3県を1泊2日巡る旅

↓ OB会の公式横幕



『<2025年以降の管理面の目標>』

- ① HPの運営と強化
- ② グループメールの運営と強化
- ③ SNSでの発信開始
- ④ 活動記録の整理、保管の充実
- ⑤ 会員名簿の整備とさらなる活用
- ⑥ 不参加会員への勧誘
- ⑦ 音信不通会員の追跡と勧誘
- ⑧ 新幹事の選出(世代バランスに重点)
- ⑨ 新役員の就任と引継ぎ

特別講演会 <実績>

- 2018年 藤山正二郎氏  
■ウイグル民族調査  
2019年 芝氏  
■南極調査隊の体験談  
2020年 長谷川博氏  
■鳥島アホウドリ調査  
2022年 村上泰賢氏  
■小栗上野介の生涯と功績  
2024年 井原知一氏  
■地獄のバーカレイマラソン  
2025年 村瀬弘人氏  
■日本捕鯨の歴史と環境

海外旅行会 <実績>

- 2018年 台湾・台東  
2025年 フィリピン・ダバオ

現役部員

現役時代もOB会行事に積極的に参加。  
卒業後はOB会に入会して、若手会員として可能な限り活動することで、OB会と現役活動に相乗効果をもたらす。

↓ 25年度総会



↓ 25年フィリピン・ダバオ



25年探検部部室 →

